

部門別重点事項（施政方針から本年度の具体的な事業を中心に抜粋）

1 豊かな自然と共生する 快適で安全なまちづくり

- 【環境・ごみ減量対策】
- 市環境基本計画に基づき、環境に配慮したまちづくりを推進
- ごみ減量化モデル地区を指定し、生ごみの減量化に取り組む
- 一般廃棄物最終処分場の完成
- 【生活安全・防災対策】
- 消費生活相談員を1人増やし、相談業務の充実に努める
- 自主防災組織の説明会、リーダー研修会などを開催

2 みんなで創る 自立したまちづくり

- 【開かれたまちづくり・市民参画】
- 従来の地域支援の仕組みを見直し、充実策を構築
- 自治基本条例などに基づき、市民が主役のまちづくりを推進
- 地域づくり推進事業の後継事業として、支援制度を創設
- 【少子・人口対策】
- 新たに「ふるさと暮らし発見ツアー」を企画し、移住を促進
- 出会い創出事業に加え、新たに出会いを支援する人材を育成

3 活力と賑わいと豊かさの あるまちづくり

- 【農業の振興】
- 23年度からの戸別所得補償制度導入に向け取り組みを進める
- 既存ブランドの生産・販路拡大によって収益向上を目指す
- 【商業・観光の振興】
- 楽市の開催や商業者の起業思想の具現化への支援を行う
- 世界遺産登録へ向け、地域資源の融合や回遊性の向上を目指す
- 10月に誕生する市観光協会と連携し、観光客増を目指す
- 【雇用対策・企業誘致】
- 求職者ワンストップサービスを継続し、就職支援に努める
- 県内トップクラスの優遇制度を活用し、工業団地の分譲を促進

4 すこやかで心豊かに 暮らせるまちづくり

- 【子育てしやすい環境づくり】
- 小学6年生までの児童の医療費、2分の1を助成する制度を導入
- 子育て支援施設を整備し、発達支援の取り組みを進める
- 【地域福祉推進体制の構築】
- 第4期介護保険事業計画を進め、特別養護老人ホームを整備
- 共に支え合う地域社会を目指し、市地域福祉計画を策定
- 【地域に根ざした医療の充実】
- 市立医療機関のあり方や役割分担を検討

5 人にやさしい楽しく 暮らせるまちづくり

- 【道路網・水道の整備】
- 生活関連道路の整備は、緊急性、重要性を考慮して対応
- 広域水道の創設事業は、年次計画により整備を進める
- 【情報通信基盤の整備】
- 共同受信施設整備の支援などで地上デジタル放送難視聴を解消

6 新しい奥州を担う 人づくり

- 【学校教育の充実】
- 小中学校の校舎などの改築や耐震補強などを計画的に進める
- 【豊かな歴史・文化の継承】
- 国指定史跡「高野長英旧宅」の保存修理を進め、公開を目指す
- 【東北総合体育大会】
- 8月に開かれる東北総合体育大会の円滑な大会運営に努める

7 その他の 施策の推進

- 総合計画のアンケートを行い、後期基本計画策定に向けて準備
- 市土地開発公社が保有する公有用地の買戻しや民間への売却、借入金利息補助などに取り組む
- 水沢競馬場の地元として、官民一体で岩手競馬の興隆を図る

革を促し、市民のために何をすべきか、何ができるのかを考え、市民の思いを具現化させる市役所に変えていきます。

先般、本庁と各総合支所で行われた職員研修会で、わたしは次のように話しました。

自らが変わろうという意識を持ち、何事にも果敢に挑戦してほしい。市職員だからではなく、良いまちづくりをするために市職員となって働いている意識に変わってほしい。奥州市に住ん

で良かったと市民が実感できるように、覚悟を持って業務に当たってほしい。共に良いまちをつくる同士として一緒に汗を流してほしいと強く伝えました。

**市民と行政がスクラム
市民が主役のまちづくり**

ワンランク上の都市機能の整備に向けて船出した奥州市ですが、産業振興や地域活性化、地域医療、財政など課題が山積しています。思い切った事業の選

択と資源の集中的な投資の方針を明確にして、将来に希望の持てる状況を作り出していくことに挑戦します。そのためには、行政が何をしてくれるかではなく、市民自らできることに一丸となって取り組んでいただく場面も出て来ようと思います。

増える要求、減る予算の中でわたしに課せられた重要な課題は、市民のエネルギー、民力を生かしながら良いまちづくりを進める仕組みを作ることです。

その実現のための大きな一歩となるのが「地域自治の確立」です。皆さまから意見を伺い、具体策を早急に確立します。

より住み良くと願う市民と、その声に応えるべく努力する行政とが、互いに思いを共有し、意思決定、実行するプロセスこそが「協働」の姿であります。

現場の積み上げを重視し、元気な市民の声や思いが伝わる透明性や公平性のあるまちづくりを推進します。市民の皆さまと

しっかりとスクラムを組んで、スピード感をもって市民主役のまちづくりに変革します。行動する市民、市民団体、事業者、そして地域の希望を丁寧に育てようとする人と協働します。

「変えよう奥州 変わろう奥州」。大好きなふるさと奥州が、より自信を持って誇れるまちとなるよう、渾身の力を尽くす所存です。議員や市民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願いし、施政方針とします。



**7つの理想形を目指し
計画に位置付けて実行**

市政運営に当たり、まちづくりの方向性を「幸せが実感できるまち」として「市民の絆で結ばれる明るく楽しいまち」「市民主体の地域自治が支える地域に任せるまち」「豊かな地域教育

多くの「変える」を実現
明るい展望のあるまちへ

わたしは「変えよう奥州 変わろう奥州」「大好きなふるさとを自信を持って誇れるまちに変えていきたい」と訴え、皆さんの多くのご支援で第2代奥州市長に就任しました。市民と共に、市民のための市政運営に全精力を傾注する覚悟であります。

4年前の奥州市の船出は、明るい将来展望のある地方自治体になるとの大きな期待を寄せたものでした。その期待を実現するために「変革・挑戦・集中・協働」をわたしの「スタイル」として行動し、たくさんの「変える」を実現していきます。

深刻な影響を受けた地域経済の中あって、本市の財政状況は、景気低迷に伴う市税収入の

減少と社会保障関係費の支出増大が見込まれ、財源確保が喫緊の課題となっています。また、市土地開発公社や岩手競馬、総合水沢病院の経営など、大きな財政問題を抱えており、持続的に発展するためにも、健全財政に裏打ちされた、安定した市政運営を進める必要があります。

簡素で効率的な行政体の構築と、揺るぎない財政基盤の確立を目指す上で、大胆な行政シフトの変革が不可欠です。第2次行政財政改革大綱の策定に着手するとともに「市民が主役のまちづくり」「市民とのパートナーシップによるまちづくり」を推進します。

財政運営は、中長期的な視点に立って財政計画の見直しを行うことを念頭に健全化に向けての取り組みを進めます。財政体力を回復するために遺憾なくリーダーシップを発揮し、市民の皆さまとの情報共有や信頼を築きながら、安心して暮らせる仕組みの構築に努力します。

**7つの理想形を目指し
計画に位置付けて実行**

市政運営に当たり、まちづくりの方向性を「幸せが実感できるまち」として「市民の絆で結ばれる明るく楽しいまち」「市民主体の地域自治が支える地域に任せるまち」「豊かな地域教育

◎平成 22 年度施政方針 市民が主役のまちづくりへ

小沢昌記市長は、6月4日開会の平成22年第2回市議会定例会初日に、本年度の市政運営の基本となる施政方針を述べました。
その要旨を紹介します。

〔本庁政策企画課（内線 415）〕



力が支える人づくりのまち」「起業や新たな環境産業など活発な経済活動を農業が支える元気なまち」「医療、介護、福祉、防災などの不安を解消し安全安心が支える住民福祉のまち」「快適さとやさしさを兼ね備える心地よいまち」「環境配慮行動が優先する環境にやさしいまち」の7つを提示しています。

まちづくり実現に不可欠とした13の約束は、総合計画などの見直しの際にそれぞれを位置付け、承認の手続きを経ながら実行していきます。

物事を判断し、行動するときには「公平 透明性 官から民へ 民力」の4つの理念を念頭に、施策の選択と集中により資源配分などの必要な見直しを行い、任期中の4年でわたしが描くまちの実現を目指します。



わたしにとって「みんなで創る自立したまちづくり」は最も中核となる施策です。自立したまちづくりを目指す上で、市民、市民団体、事業者とのパートナーシップ（協働）が不可欠です。従来の地域支援の仕組みを見直しながら、充実を図ります。まちづくりの主役は市役所ではなく市民です。市民が地域発展の主役となり、行政が市民活動を支える。素晴らしい人材や地域資源を大切にする組織が市役所、各地域の個性や特性を生かした「自立する地域自治」の拠点が地区センターと考えます。地域の個性や特性を伸ばし、お願いするまちづくりから「市民自ら行うまちづくり」へと変

**市民の思いを具現化する
市役所へと変える**

わたしにとって「みんなで創る自立したまちづくり」は最も中核となる施策です。自立したまちづくりを目指す上で、市民、市民団体、事業者とのパートナーシップ（協働）が不可欠です。従来の地域支援の仕組みを見直しながら、充実を図ります。まちづくりの主役は市役所ではなく市民です。市民が地域発展の主役となり、行政が市民活動を支える。素晴らしい人材や地域資源を大切にする組織が市役所、各地域の個性や特性を生かした「自立する地域自治」の拠点が地区センターと考えます。地域の個性や特性を伸ばし、お願いするまちづくりから「市民自ら行うまちづくり」へと変